

400リレーで銅メダルを獲得しました。さらに新競技となったパラグライダーで、廣川靖晃さん(大山区)が見事金メダルに輝きました。

また、昨年世界各国で行われたインターナショナル・ウインドサーフィン・ツアーのユース部門、ウェイブパフォーマンズ競技で、石井孝良選手(大山区)が、日本人として初めて年間王者に輝くという快挙を成し遂げました。

本年3月には、この大会の第1戦が御前崎ロングビーチで予定されており、石井選手や本市からエントリーする選手が、地元で実力を遺憾なく発揮されるよう、今から期待に胸を膨らませているところでございます。

**ラ**グビーワールドカップの開幕まで260日を切りました。本市では、南アフリカとジョージアの事前合宿が決定しております。スポーツ振興プロジェクトの一環として、市民の皆さまとともに、活力発信の大きなチャンスとして生かしてまいります。

**少**子高齢化が加速していく社会の中で、地域包括ケアシステムの構築が重要視されています。本市も6つの地域で第二層協

議体が立ち上がり、それぞれで生活支援コーディネーターを中心に、住民の皆さまが歳を重ねても、自分らしい生活を送ることができるよう地域を目指して、取り組みが始まっています。市でも第一層協議体でこれを支援できるよう、体制を充実してまいります。

**わ**が国では人口減少が加速しており、50年後の総人口が880万人になるという試算があります。本市も例外ではありません。人口減少に歯止めをかけるべく、交流人口の拡大を図る観光施策に力を注いでまいります。

御前崎灯台の周辺整備、客船誘致などがそれにあたります。来年8月に客船「ばしふいっくびいなす」が寄港することが決定しました。また、乗客数3000人を超える大型客船の誘致も話が進んでいるところです。大勢の人に御前崎へ訪れていただくことで、経済活性化や定住促進が期待できます。市民の皆さまにも、関係者や観光客におもてなしをしていただくなど、再度客船が寄港していただけるよう取り組んでいただきます。と考えています。

**市**政15年目を迎える平成31年は、引き続き「第2次御前

崎市総合計画」と「御前崎市まちひと・しごと創生総合戦略」で定めた目標を、着実かつスピード感を持って推進してまいります。

**今**後も市民の皆さまが「この街に住んでいて良かった」「御前崎が大好きだ」と感じていただけるようなシビックプライドにつながる施策を打ち出してまいります。同時に、「御前崎に住んでみたい」「御前崎へ企業進出したい」と感じていただけるよう市外、県外、日本、世界に対し御前崎市を発信してまいります。

2016年にシティブロモーション宣言し3年目を迎えます。今後もまちづくりには住民の皆さまの力が欠かせません。全員が主役となって「オール御前崎」でシティブロモーションに取り組んでいきたいと思います。

**結**びに、歴史的な皇位継承まさに歴史の転換期にあつて、平成のその先の時代に向かい、イノシシのごとく勇猛果敢に市政にまい進してまいります。

平成31年が、皆さまにとって輝かしい年となりますよう祈念申し上げます。年頭のあいさつとさせていただきます。

2019 新年あいさつ  
New Year Mayor's Message

# 亥年の決意

市民一人一人が自慢できるような「御前崎」へ。  
イノシシのようにどんな難局にも勇猛果敢に立ち向かっていきます—  
柳澤重夫市長に新年の決意を聞きました